

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[クラスマップ](#)

[空クラス%はサポートされません](#)

[Range コマンド%の終わるそれが GigabitEthernet1/0/1 で失敗したので](#)

[キューイング](#)

[キューイング操作%は DSCP/cos/qos-group/優位でだけサポートされた分類を!基づかせていました!!](#)

[queue-limit %はこのプラットフォームだけでパーセントでサポートされます](#)

[ポリシー名キューイングのクラスの順序%はインストール済みポリシーに一貫していません](#)

[クラスで%が 1 つのただ queue-limit 型割り当てられます。](#)

[シェーピング](#)

[コマンド%は図形平均このインターフェイスのためにサポートされません](#)

[表 MAP](#)

[%は削除することができません。 ポリシーマップで使用される Tablemap。](#)

[複数の表 MAP %の方向ごとのターゲットごとにサポートされない](#)

[table-map の治安活動でプライオリティ特性%が割り当てられません](#)

[操作%のプライオリティ特性と使用されるポリシングするで許可されない Table-map](#)

[マークダウンだけ%は table-map のサポートされます](#)

[ポリシング](#)

[サポートされない %1rate-3color ポリシング機能](#)

概要

このポストの目標はと Catalyst 3850 シリーズの QoS 機能を設定する切り替える得るよくある エラーメッセージを収集することです。 例は IOS XE バージョン 03.03.05SE を使用して行われました。

前提条件

Catalyst 3850 スイッチのモジュラー クオリティオブサービス (QoS) Command Line Interface (CLI) (MQC) 設定の知識。

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。この資料で使用されたデフォルト設定でデバイスすべては起動しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

クラスマップ

空クラス%はサポートされません

例：

または

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

制約事項:

- マッチステートメント無しのクラスマップはサポートされません
- 空操作を用いるクラスマップはサポートされません

回避策：

- class-default の下の表 MAP の使用は空クラスを取除き、
- [CSCun54503](#) は空クラスをチェックインします IOS XE version 3.6.1 の IOS および FED. Fixed をおよびより新しい取除きました。

Range コマンド%は GigabitEthernet1/0/1 で失敗したので終わりました

例：

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

制約事項: なし

回避策：

- QoS を設定している間エラーがあり、単一のインターフェイスを試み、どんなエラーが見られるか見ます。
- 入力で許可された入力キューイング無し

キューイング

キューイング操作%は DSCP/cos/qos-group/優位でだけサポートされた分類を!基づかせていました!!

例：

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

制約事項: エラーメッセージと同じ

回避策 :

ACL と一致する入トラフィックに示す DSCP を設定 するために入力ポリシーを作成する-2 つのオプションは、またはありました、

-並べるかわりにポリシー 比率 機能を使用して下さい。

queue-limit %はこのプラットフォームだけでパーセントでサポートされます

例 :

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

制約事項:

- 最初の値がパーセント値であるはずだった後 queue-limit 文に対してたった 1 CoS 値 有効なが、パラメータあります。

回避策 :

- 複数の queue-limit 文の cos 値を配って下さい。

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

ポリシー名キューイングのクラスの順序%はインストール済みポリシーに一貫していません

例 :

!Creating class-maps queue1 and queue2

```
class-map queue1
match cos 5
match dscp 46
```

```
class-map queue2
match cos 2 4 3 6
match dscp 16 18 20 22 26 32 34 36
```

!Assigning queueing features to queue1 and queue2

```
policy-map queueing
class queue1
shape average percent 70
```

```
class queue2
bandwidth remaining percent 10
```

!Applying the policy-map queueing to interface Gi1/0/1

```
interface gi1/0/1
service policy output queueing
```

!Creating class-maps queue5 and queue6

```
class-map queue5
match cos 1
match dscp 8 10 12 14
```

```
class-map queue6
match cos 5
match dscp 46
```

!Assigning queueing features to queue5 and queue6

```
policy-map queueing2
class queue5
shape average percent 70
```

```
class queue2
bandwidth remaining percent 10
```

!Applying the policy-map queueing to interface Gi1/0/2

```
interface gi1/0/2
service policy output queueing2
% Order of classes in policy name queueing2 is not consistent with installed policy
```

制約事項:

- すべての配線されたキューイングベース ポリシーのための分類 シーケンスはすべての配線されたアップストリームポート (TenGigabit イーサネット) を渡って同じであるはずですがすべてのダウンストリームのための同じはポート (ギガビット イーサネット) を配線しました。

回避策 :

- 最初に設定されたキューイングベース policy-map クラスの同じ順序を使用して下さい。 このメッセージは 10GE モジュールのあらゆるインターフェイスのポリシーマップを加えるかどうか表示されません

クラスで%が 1 つのただ queue-limit 型割り当てられます。

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

回避策 :

- 2 つの異なるクラス、1 および COS を使用して queue-limit のための DSCP を使用して queue-limit のための第 2 1 を設定して下さい

シェーピング

コマンド%は図形平均このインターフェイスのためにサポートされません

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- 入力で割り当てられるキューイング操作無しが。

回避策 :

- どれも、ちょうどマークおよびポリシングアクションは入力で許可されません。ポート毎に1つのインプットキューだけ。

表 MAP

%は削除することができません。 ポリシーマップで使用される Tablemap。

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- すべての配線されたキューイングベース ポリシーのための分類 シーケンスはすべての配線されたアップストリームポート (10 ギガビット イーサネット) を渡って同じであるはずすべてのダウンストリームのための同じはポート (1 ギガビット イーサネット) を配線しました。
- 1 表 マップだけ方向ごとの配線されたポートごとに、サポートされます。
- 既に別のインターフェイスにキューイングベース ポリシーマップがあるので、別のキューイングベースを取除くか、または追加を試みるとき失敗します。
- 不具合 [CSCtz51125](#) ごとの予期された動作。

回避策 :

- 同じストリームのすべてのインターフェイスの古いキューイングベース ポリシーマップを取除いて下さい (10GE か 1GE インターフェイス) 。
- 新しいキューイングベース ポリシーを適用することはそれ以上の問題を引き起こすべきではありません。

複数の表 MAP %の方向ごとのターゲットごとにサポートされない

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
```

```
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- CLI は [CSCuc91333](#) ごとの 03.03.00SE 以前平らな policy-map のための時 policy-map 付加、しかししないイメージの子ポリシーのためのインターフェイスへブロックです。

回避策 :

- ポリシー毎に 1 table-map は配線されたポートのためにサポートされます。

table-map の治安活動でプライオリティ特性%が割り当てられません

操作%のプライオリティ特性と使用されるポリシングするで許可されない Table-map

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- table-map による DSCP/COS/IPP 値の設定のプライオリティキューおよびポリシングアクションの組み合わせはこのプラットフォームでサポートされていないです。

回避策 :

- 「exceed-action set-dscp-transmit」行を削除することを試み、代わりにそれをようにドロップアクション 設定し、次に policy-map を再適用しなさい。

マークダウンだけ%は table-map のサポートされます

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- 表 マップは比率が超過する時はいつでもポリシング機能によって DSCP/COS/IPP 値を動的に変更することを試みる時必要です。

回避策 :

- 比率が超過するときマークダウンで表 マップを評価し、望まれる policy-map に適用しますそれを作成して下さい。

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
  bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
  bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

ポリシング

サポートされない %1rate-3color ポリシング機能

例：

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
  bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制約事項:

- 1 比率 2 カラーおよび 2 比率だけこのプラットフォームで 3 カラー ポリシング機能サポートされます。

回避策：

- 2 比率 3 カラー ポリシング機能を使用するために PIR 値を設定して下さいまたは 1 比率 2 カラー ポリシング機能を設定する値および違反操作で「取除くためにであって下さい」。

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
  bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```